

蔵書管理システム使用契約公募型プロポーザルに係る審査評価表

評価項目		評価の視点	判断基準(目安)	配点
企業評価	業務実績	同種業務の契約実績について評価する。	<ul style="list-style-type: none"> ・非常に優れている・・・15点 ・優れている・・・12点 ・普通・・・9点 ・やや不十分・・・6点 ・不十分・・・3点 	15
		・他自治体において、十分な契約実績を有しているか。		
		・他自治体の契約実績から考慮し、確実な業務の実施を期待できるか。		
企画提案評価	システムの基本性能	蔵書管理システムの機能について評価する。	<ul style="list-style-type: none"> ・非常に優れている・・・30点 ・優れている・・・25点 ・普通・・・20点 ・やや不十分・・・10点 ・不十分・・・5点 	30
		・仕様書に定める基本機能について、十分な機能を有しているか。		
		・特に、図書の集中登録(1校あたり15台までの端末の同時利用による集中登録)の方法、手順等が明確に示されているか。		
		・仕様書に定める児童生徒のGIGA端末からの検索機能について、十分な機能を有しているか。		
	システムの安定性・創意性・工夫等	システムのセキュリティ・安定性、児童生徒の図書利用の促進に関する創意性、工夫等について評価する。	<ul style="list-style-type: none"> ・非常に優れている・・・15点 ・優れている・・・12点 ・普通・・・9点 ・やや不十分・・・6点 ・不十分・・・3点 	15
		・仕様書に定めるクラウドサーバのセキュリティ、システムの安定性、不正アクセス等について、対応手順等が明確に示されているか。		
		・システムのサポート体制、障害時の対応、システムの利用者研修の実施等について、適切な対応を可能とする経験、技術力、体制等があるか。		
創造的提案	提案内容における創意工夫について評価する。	<ul style="list-style-type: none"> ・非常に優れている・・・10点 ・優れている・・・8点 ・普通・・・6点 ・やや不十分・・・4点 ・不十分・・・2点 	10	
	・提案内容には、他の提案者との違い(強み)はあるか。			
	・仕様書に掲げる事項以外で、蔵書管理の適正化と児童生徒の図書利用の充実に資すると考えられる独自性の高い提案がされているか。			
プレゼンテーション評価		プレゼンテーション、質疑応答の正確性、的確性について評価する。	<ul style="list-style-type: none"> ・非常に優れている・・・10点 ・優れている・・・8点 ・普通・・・6点 ・やや不十分・・・4点 ・不十分・・・2点 	10
		・分かりやすいプレゼンテーションとなっているか。		
		・的確な質疑応答となっているか。		
価格評価		総事業費について評価する。	事務局にて左記式より算出	20
		<ul style="list-style-type: none"> ・最低見積額÷提案金額×20(点) (小数点以下四捨五入) 		
合計点数				100

※評価方法については加点方式とし、65点を基準点(契約候補者として選定することのできる最低点)とする。